

2010年10月19日

激動する世界と「いばらき」

茨城県知事 橋 本 昌

1 世界の動き

(1) グローバル化の急激な進展

(2) パワー・ポリティクス

■国際紛争

■新重商主義

(3) 資源獲得競争と寡占

2 日本の現状と展望

(1) 国際社会における日本の地位

(2) 豊かな国民生活の維持

■外貨の確保

■科学技術創造立国

■新成長戦略

(3) 人口減少時代の到来

■未婚化・晩婚化・晩産化の進展

■人口減少・少子高齢社会の課題

(4) 地域間競争の激化

(5) 地域主権

(6) 教育の振興

3 茨城県の目指すもの

○茨城県の紹介

○県政の目標

県民が住んで良かったと思える県、
そして、日本の発展の一部を担える県

○いばらきの成長戦略 ―「産業大県」づくり―

- 陸・海・空の交通ネットワークの整備

- 最先端の科学技術「つくば」と「東海」

- 日本一の企業誘致

- 日本の食を支える「いばらき農業」

○「生活大県」にチャレンジ

- 医療・福祉・教育・環境の充実

4 「茨城空港」について

○世界の航空事情と日本の動き

5 おわりに

資源小国日本

主要国のエネルギー自給率・食料自給率

	エネルギー自給率 ()は原子力を除いた場合	食糧自給率
アメリカ	71% (62%)	124%
カナダ	153% (144%)	168%
イギリス	83% (76%)	65%
ドイツ	41% (30%)	80%
フランス	51% (8%)	111%
韓国	19% (2%)	44%
日本	18% (4%)	40%
ロシア	183% (177%)	農水省非公表
中国	92% (91%)	農水省非公表

※エネルギー自給率:2007 食料自給率:日本=2009, その他=2007

◆日本のエネルギー・食料品の輸入額(2008年:過去最大)

エネルギー輸入額:約27.7兆円 食料品輸入額:約6.2兆円 1

資源動乱と粗鋼生産

◆三大資源メジャー：鉄鉱石の67%(2008)

ヴァーレ(ブラジル) : 29%(2008)

リオ・ティント(英・豪) : 22%(2008)

BHPビルトン(英・豪) : 16%(2008)

→ 強力な価格支配・四半期契約を導入(2010)

◆資源保有国の強み

■レアアースは中国が世界の9割を独占供給

■南米に偏在するリチウム資源

■米国発のシェールガス革命

◆世界の粗鋼生産量

単位：千トン

年	世界計	日本	韓国	アメリカ	中国	BRICs 計	BRICs シェア
2006	1,247,178	116,226	48,455	108,234	419,150	570,331	45.7
2009	1,223,735	87,534	48,572	64,150	568,033	717,388	58.6

◆世界の企業別粗鋼生産ランキング(2009年)

①アルセロール・ミタル(ルクセンブルク)(2008年：1位) ②河北鋼鉄集団(中国)(6位)

③宝鋼集団(中国)(3位) ④武漢鋼鉄(中国)(7位) ⑤ポスコ(韓国)(4位) 2

⑥新日本製鐵(日本)(2位)

メタル・ブリテン誌(英)まとめ

日本の地位の低下①

◆GDPシェア：世界第2位もシェアは大きく低下

1993年：17.2% → 2008年：8.1%

■2009年：世界第2位を維持

■2010年：中国が日本を追い抜くことが確実

◆1人当たりGDP（OECD内）

1993年：世界第2位 → 2008年：19位

■この15年間の伸び率：日本＝1.1倍

ルクセンブルク（1位）＝約3倍

◆IMD国際競争力ランキング

1993年：世界第1位 → 2010年：27位

■世界経済フォーラムランキング（2010）：第6位

日本の地位の低下②

◆世界の港湾のコンテナ貨物取扱量

1993年 神戸港(6位), 横浜港(9位)
→2008年 東京港(24位), 横浜港(29位) ※暫定値

◆世界の空港の航空貨物取扱量(2008年)

1993年 成田(2位)・・・香港(9位)・・・金浦(11位)
→2008年 香港(2位), 上海(3位), 仁川(4位)・・・成田(8位)

◆各国金融資本市場における外国企業上場数の推移

	2003年末時点	2006年末時点	2009年3月末時点
ニューヨーク市場	466	451	500
東京市場	32	25	14
ロンドン市場	381	343	601
シンガポール市場	76	247	312

日本の立地競争力の低下

外国企業による拠点機能別評価

■2007年度調査■

	日本	中国	インド	シンガポール	韓国	香港
アジア統括拠点	① 23%	18%	8%	16%	4%	② 20%
製造拠点	3%	① 62%	② 12%	2%	5%	5%
R & D 拠点	① 30%	② 25%	16%	3%	4%	5%
バックオフィス	② 15%	① 24%	② 15%	12%	5%	② 15%
物流拠点	11%	① 41%	8%	3%	7%	② 13%

■2009年度調査■

	日本	中国	インド	シンガポール	韓国	香港
アジア統括拠点	10%	① 42%	10%	② 16%	2%	13%
製造拠点	1%	① 64%	② 14%	2%	2%	2%
R & D 拠点	② 21%	① 33%	20%	8%	4%	2%
バックオフィス	8%	① 39%	② 19%	15%	2%	9%
物流拠点	3%	① 63%	8%	② 11%	2%	6%
金融拠点	10%	① 30%	9%	21%	4%	② 23%
販売拠点	7%	① 50%	7%	11%	4%	② 13%

技術立国日本と人材

◆15歳の生徒の学習到達度調査(PISA)

・読解力	2000年: 第8位	→	2006年: 15位
・数学的応用力	2000年: 第1位	→	2006年: 10位
・科学的応用力	2000年: 第2位	→	2006年: 6位

(参加国: OECD加盟国等) 2000年: 32ヶ国 2006年: 57ヶ国

◆さらば工学部(日経ビジネス2008.8.18)

・工学部の志願者数

1992年: 62万3,000人 → 2009年: 23万9,000人

◆原子力プラントメーカー技術者(15社)

1990年代前半: 約15,000人 → 2006年: 約10,000人

不安定な雇用の拡大

◆労働者の3人に1人は非正規雇用

雇用者計	正規雇用	非正規雇用	
		非正規計	うちパート・アルバイト
5,083万人	3,339万人	1,743万人	1,184万人
	65.7%	34.3%	23.3%

(総務省「労働力調査」平成22年4～6月期平均)

■派遣社員・契約社員の5割以上が「不本意」就業者

■若年層の非正規雇用が激増

・25～34歳の非正規雇用者数(男性)は4.3倍に増加

1995年:21万人 → 2009年:90万人

◆年収200万円以下が約1,100万人(24.5%)

◆せっかく就職しても…

大卒で31%, 高卒で40%, 中卒で65%が3年以内に退職

伸び悩む賃金

◆賃金の上がらない日本(製造業)

国 名	単位	1995年	2008年	上昇率(%)
日 本	円 /h	2,383	2,485	4.3
アメリカ	ドル/h	12.34	17.74	43.8
ドイツ	ユーロ/h	13.02	19.51	49.8
中 国	元/月	431	2,016	367.7
韓 国	千ウォン/月	1,124	2,758	145.4

労働政策研究・研修機構「データブック国際労働比較2010」

◆雇用形態別生涯賃金比較

区 分		生涯賃金(億円)	年金月額(万円)
生 涯 正 社 員	大 卒 男 性	2.7	18.7
	大 卒 女 性	2.3	16.9
	高 卒 男 性	2.1	16.1
	高 卒 女 性	1.6	13.9
生 涯 非 正 規 社 員	フルタイム・男性	1.0	11.3
	フルタイム・女性	0.8	10.3
	パート・男性	0.7	6.6
	パート・女性	0.5	6.6

本格的な人口減少時代に突入

◆今後の人口動態予想

単位:千人

	2010年	2020年	2030年	2050年	2100年
総人口	127,176	122,735	115,224	95,152	47,712
出生数	935	773	695	485	252
死亡数	1,192	1,429	1,597	1,593	979

「国立社会保障・人口問題研究所」中位推計(2006年12月)

■合計特殊出生率(全国)

1973(S48) 1989(H1) 2005(H17) 2007(H19) 2009(H21概数)
2.14 ⇒ 1.57 ⇒ 1.26 ⇒ 1.34 ⇒ 1.37

※2.08を下回ると人口減少

アメリカ2.12 フランス2.00 ドイツ1.38 イタリア1.37 スウェーデン1.91
イギリス1.84 シンガポール1.28 韓国1.19

(英は2006年, 米, 伊は2007年, その他は2008年)

2050年の日本の姿



★ 2,576万人 ÷ 7,783万人 = 1/3.0人



★ 3,635万人 ÷ 6,599万人 = 1/1.8人



★ 3,764万人 ÷ 4,596万人 = 1/1.2人

2050年には働き手1.2人で高齢者1人を支えることになる

年少人口比率推計
 生産年齢人口推計
 老年人口比率推計

茨城県の位置

◆茨城県のイメージ(「茨城の豆知識参照」)



「いばらき」のすがた

主な県との比較(人口規模類似府県)

県名	人口 (千人)	可住地 面積 (km ²)	製造品 出荷額 (兆円)	商 品 販売額 (兆円)	農 業 産出額 (億円)	住宅敷地 面積 (m ²)	1人当り 県民所得 (千円)
茨城	2,960 (11)	3,976 (4)	9.6 (8)	6.9 (15)	4,284 (2)	429 (1)	3,007 (12)
静岡	3,800	2,732	15.0	11.1	2,281	268	3,384
広島	2,869	2,257	7.9	11.9	1,073	226	3,059
京都	2,629	1,155	4.7	7.4	705	165	2,993
新潟	2,391	4,482	4.1	7.2	2,777	336	2,724
宮城	2,340	3,130	2.9	10.6	1,875	368	2,580

※茨城県の()は全国順位

県政の目標

1. 安心・安全で快適な

「住みよいいばらき」づくり

2. 充実した教育が行われ、個性や能力が発揮できる

「人が輝くいいばらき」づくり

3. 競争力あふれる産業大県

「活力あるいいばらき」づくり



全ての県民が安心、安全、快適に暮らせる

『生活大県』の実現

世界の「つくば」

◆試験研究機関数 約300機関

- ・独法等の国関係機関は31機関(全体の1/3)

◆研究者数 20,185人(2010.1)

- ・うち外国人研究者数:4,728人
- ・博士号取得者数:7,215人(外国人除く)

◆学術会議開催件数(TX開業後, 2倍以上に増加)

区 分	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	08/04
開催件数	303	475	510	633	799	約2.6倍
参加者数	62,083	114,764	103,089	108,605	138,419	約2.2倍

◆つくばサイエンスツアー(JAXA筑波宇宙センター他を見学)

- ・見学者受入人数:約74万人(2009年度, 50機関の合計)
- ・サイエンスツアーバス:大人1日500円(乗降自由)

全国一の企業誘致

◆工場立地面積：全国第1位（過去10年間累計）

1位：茨城県（1,200ha） 2位：静岡県（959ha）

◆優良企業の進出

- ・建設機械メーカー「コマツ」,「日立建機」
- ・製材メーカー「中国木材」
- ・産業用ロボットメーカー「ファナック」
- ・乳製品製造メーカー「雪印乳業」
- ・トラック・バスメーカー「日野自動車」※進出表明

◆課税免除などの優遇措置

◆設備投資動向（日本政策投資銀行調査）

- ・2010年度計画：前年度比＋7.0%（全国：＋6.0%）

茨城空港 ー早くからLCCに注目ー

◆世界中で躍進するLCC(Low-Cost Carrier)

- ・LCCのシェア(2009年座席数比)

ヨーロッパ:35% アメリカ:28% アジア:16%

◆2007年からLCC誘致に向けて取り組み

■ターミナルビル設計変更

- ・航空機自走式による運用
- ・旅客動線の1階への集約
- ・搭乗橋(ボーディングブリッジ)の省略

■1,300台の無料駐車場

※東京駅と1日3往復バスを運行(航空機利用者:片道500円)

◆春秋航空の就航(2010.7.28)

茨城ー上海間 片道4,000円(最安値)の価格設定